



ケガ無く終え、復活行事も盛況、会員も戻った46期

第47回総会開催

6月28日（土）アミュー 13名出席

車両事故対策基金復活、テニスは軽井沢に！！

第47回総会は東京スキー協から出崎理事長を来賓に迎え会員13名が出席して、アミュー6階会議室で開催されました。

出崎理事長は「スキー協は高齢化等で会員は減少傾向にあるが、その中でも各行事への参加は増えており、塩沢で行われた競技会はエーデルヴァイスの参加もあり盛況で、テクニカルフェスタ、BBQなどスキーのコストが上



がっている中で工夫して取り組んでいる。エーデルヴァイスは東京スキー協の中でも活発に活動しているクラブだ」と発言されました。

クラブ行事は13年振りに復活した田沢湖が11名参加で大好評、47期も継続となりました。定番行事ではテニス合宿を軽井沢に、公共交通利用の行事は八方、コストの高い白馬のスキー場、合宿の内容も充分検討して開催を考えます。

スキー滑走中の事故はゼロでしたが、落雪による車輛の損傷事故があり、その保障費用（約6万円）の支出が47期に発生するため、車両事故対策基金の徴収（自家用車利用行事1名500円）が復活します。



会員は林さんがカムバックして1名増、今期はシーズン・イン・パーティを皮切りに旧会員への呼びかけを強化し、更なる復帰を働きかけます。

会員の意見、要望は今回実施したアンケートに多くが寄せられましたので総会資料をお読み下さい。

46期は北岡さん、並木さんが八方で復帰、因みに滑走日数ベスト3は柴田さんが30日、藤井さん、増田美さんが29日でした。

【役員体制】

会 長 上林幹雄
副会長 藤井一雄
事務局長 並木健二
会 計 北岡けい子

運営委員 増田成一
// 増田美智子
// 小池泰雄

会計監査 吉田朋子
会計協理事 藤井一雄

それぞれの目的達成！月山サマースキー

5月21（水）～24（土）参加6名 上林、藤井、神山、柴田、増田せ、増田み

初日を移動日として観光もからめて宿の清水屋旅館に向かうスタイルとした月山サマースキー。今回は米沢の道の駅で昼食後に蔵王の麓にある渡辺洋樹さん宅を訪問。当初は山形市内観光～「文具のくまがい」にも顔を出そう…ともくろんでいた幹事でしたが、思いのほか時間が過ぎ渡辺宅から清水屋さんに直行となりました。

今回、天候はますます。月山初日の足慣らしからコブスクール入校2名、自習1名、山に向かう1名、オールラウンドに楽しむ2名が目的を達成できました。

Tバーが動かず姥ヶ岳の上部斜面は時おり登ってくる登山者のみ、頂上からコブの大斜面までは荒れていない長い中斜面を独り占め、翌日はツアーメンバー3名で再び滑走しました。恒例の山頂ツアーは



長い登高を終え、一休み

今回は滑走重視で頂上に続く尾根から伸びる斜面を3本～4本と楽しみました。インターアルペンの講習には神山、柴田の2名が最終日の午前中まで入校。清水屋さんの夕食、ドブクロも美味しく、ヒヤリはありましたがケガもなく今回も楽しんだ月山でした。
☆混雑する土曜日を避け来年はオール平日としました。

報告＝増田せ



受講生の滑りを見る清水講師、柴田、神山も真剣な眼差し

東京スキー協 第58回定期総会報告

東京スキー協第58回定期総会は、6月15日（日）午後1時から北区十条台区民センターで代議員46名、傍聴者数名が出席し開催されました。エーデルヴァイスから代議員として増田成一さん、傍聴で上林会長、理事として藤井が参加しました。

総会は提案された第57期活動報告、決算報告と監査報告、第58期活動方針、予算のすべてが採択され役員選挙で会長1名、副会長2名、理事27名、会計監査2名が選出されました、会長には昨年に就任した間間至さん（チーム・スポーツ板橋）が再選されました、藤井も理事として再選されたのでこれからも東京スキー協とクラブのパイプ役として活動します。

総会の討論では16名が発言し、増田さんは、「今シーズン事故を起こさない、怪我をさせない取り組みを意識して、視界が悪く、雪面コンディションも悪い時には、ずらしを重視した講習を行なったことなどで、無事故を達成した」と発言しました。

藤井は組織局所属理事として「拡大経験クラブ交流会にもっと多くのクラブが参加するように、そこでSNSツールの講習を受けよう」と発言しました。

発言の一部を紹介します。ソーシャルネットワークで会員が繋がっているEGSクラブ島崎さんからは、「会員拡大があり、山スキーができると加入してくる」、スラロームの高橋さんからは「POWの報告では、温暖化が想像以上にすすんでいる、孫たちの世代にまで雪を残せるようにまずは考え、できることをしよう」、こなゆきの山川さんからは「ゲレンデ、競技スキーの人は減っているが、山スキーの人が増えている」、銀嶺の矢吹さんからは「来年の第50回東京スキー競技大会を昨年以上の参加者で成功させたい、多くのクラブから参加してほしい」、副会長の福島さんからは「各クラブ1名の純増を果たしてほしい、会員減少に歯止めを」などの発言がありました。総会終了後に行われた新役員第1回理事会にて出崎さんが理事長に選出されました。報告＝藤井

8年ぶりで平標山へ

6月10(火)～11(水) 参加＝上林、増田せ、藤井、増田み

平標山お花見登山に行ってきました。実は上林会長が昨年は高山植物のお花畑が素晴らしかったと報告していた事もある、参加したいとひそかに思っていました。平標山は2017年5月にスキーを担いで登って以来8年ぶりです。天気予報をみていると残念ながら両日とも雨模様、今回のメンバーは増田夫妻に上林さんの4人、出発時まだ雨は降っていない。8時半頃平標山登山口に駐車場に到着、登山靴に履き替えたりなどの準備をしているうちに弱い雨が降り出してくる。林道は雨具を着用しての歩き、しばらく歩くと足元にユキザサの小さな白い花がと増田さんたちが教えてくれる。休憩を入れて1時間半ほどで登山口に到着。一休みしてから登山開始、途中雪崩の爪痕のブナ林の倒木に出会う、8年前はスキーを担いでいたので今回の荷物はそれよりもはるかに軽いはずなのに登りはきつく、山小屋はまだか、まだかと登り、12時半頃やっとの思いで小屋に着く。この8年間で体力の衰えを痛感する。小雨で途中しばらく止んだりの天候で助かった。

避難小屋の方で荷物を置いて一息、お握りで昼食をとりゆっくり休む、残念ながら天気は回復しない、頂上は雲に覆われている、頂上から下りてきた人たちが道中は大変だったと言う。視界が悪く風も強いので平標山頂から仙の倉山のお花畑には行かない事に、少しホッとします。

14時半頃から雨具を着用して大源太山への尾根道の散策に出る。低木の山道をしばらく行くとツバメノオモトの群生が、そして紫色の大きな花卉のシラネアオイが現れる、その他シャクナゲ、イワカガミなどいくつかの高山植物の花を見ることができた。16時半頃小屋に戻ると用事があった下山していた小屋の主人アキラさんが会いに来る、上林さんの親子丼を期待していた様子、残念ながら今日は牛丼、それもまた楽しみと言って山小屋の方に戻る、ユキさんが来てお風呂をどうぞと言う、仙の倉山を眺望できる手作り風呂だ、相当なじみの客しか入れない、夕食作りの合間をぬって4人順番で入る、私が入る頃、霧も晴れて、湯船につかりながら仙の倉山南面の眺望を楽しんだ。

夕食作りは上林さんが牛丼ネタを作り、増田さんが年季の入った鍋でごはんを炊く、副菜も作り、出来上がった頃小屋のご夫妻が山菜天ぷらを持って合流、ソーラー電池のランタンの下で宴会。今年は豪雪、雪崩も多くあって水源からのパイプが切断され復旧が大変だったとのこと、また山頂に続く木道、階段もかなり損傷したとのこと、23時頃まで楽しい宴会が続き、半頃に山小屋2階屋根裏部屋で就寝。

翌朝は本降りの雨、天気予報を見ても回復の見通しが立たず、増田さん特製のサブマリンサンドイッチを作ってから11時半下山開始、雨具を着用して、スリッパに注意しながら降りること約1時間15分で登山口に、休憩後に林道を歩き14時10分頃駐車場に到着持参のサンドイッチで昼食。

帰路、奥平温泉遊神館に寄って汗を流し、20時頃自宅に到着。今回のお花見登山、体力の衰えを痛感したが、天気が悪くても我クラブの伝統行事平標山登山は美しい残雪と緑の山肌、可憐な高山植物との出会い、山小屋の若夫婦との交流など楽しい思いをたくさん頂きました。報告＝藤井



シラネアオイ



ツバメオモト

足慣らしハイク 会長絶賛の柏木山へ

6月1日(日) 参加4名

平標との標高差(800m)を考えるとちょっと物足りない標高303mの里山へ。まずは山の感覚を取り戻し楽しんでもらおうと最近人気上昇の柏木山へ。クラブでは4年前の里山ハイクで多くの会員が歩いています。何故か里山ハイクと縁がない上林会長すっかり柏木山の虜に、感想文(魅力いっぱい絶賛)を書いてくれましたが、紙面の都合で次号以降に掲載します。



第1回ブラシスキー 丸沼高原スキー場

7月24日(木) 参加＝藤井、神山、柴田、増田み

暑さが猛威を振るうこの夏、標高1500mは若干涼しいような気がしました。ゲレンデは空いていて絶好の練習日和。

4000円を奮発してプラスノーの専用板を借りてみました。奮発しただけのことはあり、エッジのかかりも良く、滑りも良い。皆それぞれの課題を胸に秘め、黙々と練習を開始、私はいつも最初の何本かは怖いので、ゆっくりブルークを練習、5本くらい滑るとようやく恐怖心が薄らいで来ます。途中、藤井さんがみんなの滑りを動画で撮ってくれて、自分の滑りをチェックしました。調子も出て来た11本目にそれはやってきました。斜面が急になりはじめたところで転倒した時、左手の親指がプラスノーに引っかかり、いやな痛みが走り、みるみる腫れてきたのです。いつも転倒するときは右ターン(左足が外脚)の時なのに、何故が今回は左ターンでした。

怪しげな雲が青空を覆い始めたので、私は11本で終了。皆さんは12本から14本くらい滑ったのではないのでしょうか。受付のお兄さんにシップをしてもらい、ランチタイムとなりました。

次の日に整形外科に行き骨折と診断、左手親指をギブスで固められた。もし左ターンで転倒していたら、右手を骨折していたので不幸中の幸いでした。ある人に“転ぶときは手をつくな”と言われましたが、とっさにそんなことが出来るのでしょうか。皆さん気を付けてください。報告＝増田み



行事予定

日程		行事名	場所	担当
9月	6(土)	柳瀬川夕涼み PM5～	金山橋下	並木
	11(木)	ブラシスキー②	丸沼高原スキー場	増田せ
	28(日)	スキーセミナー PM1～	北トピア	スキー協
10月	5(日)～6(月)	テニス合宿	軽井沢 青樹荘	並木
	19日(日)	ハゼ釣り AM7:45清瀬駅集合	旧中川～亀戸	上林
	26(日)	走ろう会 & BBQ AM10～	小金井公園	藤井
11月	7(金)	山スキーの集い PM6:30～	池袋	スキー協
	16(日)	ゆりかもめリレーマラソン	お台場	スキー協
	23(日)	里山ハイキング	奥武蔵	増田せ
	29(土)	シーズンインパーティ PM2～	けやきホール4F会議室	藤井

☆12月以降は総会資料の行事予定を参照

行事記録

日程		内容	場所	参加数
5月	21(水)～24(土)	月山サマースキー	月山スキー場～月山 清水屋旅館	6名
6月	1日(日)	平標足慣らしハイク	柏木山(飯能)	4名
	4日(水)	運営委員会	中清戸地域市民センター	6名
	10(火)～11(水)	平標お花見ハイク	平標山の家泊	4名
	15(日)	東京スキー協第58回総会	北区立中条台区民センター	3名
	18(水)	臨時運営委員会	松山市民センター	6名
	28(土)	第47回総会	アミュー6階会議室	14名
7月	2日(水)	運営委員会	中清戸地域市民センター	6名
	24(木)	ブラシスキー①	丸沼高原スキー場	4名
8月	6日(水)	運営委員会	中清戸地域市民センター	6名
	23(土)、24(日)	機関紙作業	増田家	2名